

第67回国民体育大会岐阜県準備委員会設立趣旨

第67回国民体育大会の招致については、財団法人岐阜県体育協会等スポーツ団体、市町村等の熱心な招致が実を結び、平成13年1月、財団法人日本体育協会から正式に開催申請の提出順序の承認通知を受け、平成24年の本県開催が事実上の決定をみたところであります。

国民体育大会は、昭和21年、戦後の混乱期からスタートし、我が国最大のスポーツの祭典として、国民の健康増進と体力向上、スポーツの普及・発展、地方スポーツの振興等に大きく寄与してまいりました。

本県においては、昭和40年、第20回岐阜国体を開催し、スポーツ施設の充実、スポーツの普及・発展という点において、「スポーツ王国・ぎふ」づくりの礎となったところであります。

近年、少子・高齢化が進行し、人々の価値観やライフスタイルが多様化する中、県民総参加、県民協働による国民体育大会の開催を契機として、県民一人ひとりが暮らしを見直すとともに、質の高いスポーツ文化を創造することにより、心身ともに健康を実感することのできる真に豊かな県民生活の実現を目指すものであります。

この国民体育大会を成功させるためには、関係機関・団体及び市町村並びに県等が一丸となって、県民の英知とエネルギーを結集し、開催準備に取り組む必要があり、ここに第67回国民体育大会岐阜県準備委員会を設立し、諸準備に万全を期するものであります。